



社協だより

155号

平成26年12月1日

発行
社会福祉法人
宗像市社会福祉協議会

〒811-3437 宗像市久原180
メイトム宗像2階
TEL 0940-37-1300

増える認知症・見えにくい認知症

国の認知症施策推進5年計画（オレンジプラン）説明資料では、65歳以上の人の認知症全国有病率推定値は15%と示しており、平成22年の段階では全国に約439万人の65歳以上の認知症の人がいると推計していま

現在市には、子どもから大人まで約1千人の認知症サポーターがいます。これからは、子どもから大人まで約1千人の認知症サポーターがいます。これからは、子どもから大人まで約1千人の認知症サポーターがいます。

認知症サポーターが地域を改善できる

これから65歳以上の人が増えると、認知症や、その症状で徘徊する人も増えると考えられています。しかし、その一方で、認知症の人を誰が介護しているのか、認知症の人と介護者の悩みや苦勞を知らない人が多いのが現状です。



踏み出してほしいと思います。認知症サポーター養成講座に関する問い合わせなどは市社会福祉協議会まで。

ボランティアセンター通信

日曜日 第1土曜日、祝日を除く午前8時30分～午後5時
ホームページアドレス <http://kouyukkan.com/v-net/>
メールアドレス v-net@syakyo.nunakata.com

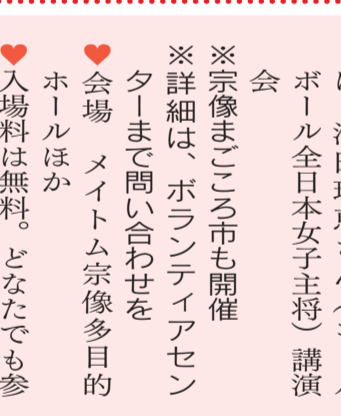
スマートフォンから社協ホームページへかんたんアクセス!

携帯電話（スマートフォン）でQRコードを読み取ると、市社会福祉協議会のさまざまな情報が閲覧できます。

宗像市福祉ボランティア活動連絡協議会 30周年記念式典開催

日時 12月4日（木）午前10時30分～午後3時10分（開場は午前10時）
内容 ステージイベント・ボランティア体験・交流ひろば・浦田理恵さん（ゴールボール全日本女子主将）講演会

※宗像まごころ市も開催
※詳細は、ボランティアセンターまで問い合わせを
会場 メイトム宗像多目的ホールほか
入場料は無料。どなたでも参加可能。
問い合わせ先 同センター



この講座には、「ボランティアってなんだろう、興味がある、自分にも何かできる事をはじめてみたい」20～70代20人が参加しました。今年、ボランティア活動についての基礎学習と、5R活動ボランティアグループの「5Rフレアーズ」の皆さんの協力での「パーパーフラワーサイジュ作りの体験学習を実施しました。また、この講座中の手話通訳は手話サークル「ジュワッチ」の皆さんにも協力してもらいました。

ボランティアセンター・おもちゃ図書館からお知らせ

年末・年始およびメイトム宗像改修工事のため下記の日はお休みします。

【ボランティアセンター閉所日】
●12/13、20、27（いずれも土）

【おもちゃ図書館休館日】
●12/27（土）

●平成27年1/1（木・祝）、*8（木）、10（土）、*15（木）

*1/8、15日（いずれも木曜）はおもちゃの返却のみ14:00～16:00までメイトム101またはボランティアセンターで受け付けます。

■問い合わせ先 同センター

「ボランティア」はじめてみませんか？
～「ボランティア入門講座」より～

11月6日（木）開催

この講座には、「ボランティアってなんだろう、興味がある、自分にも何かできる事をはじめてみたい」20～70代20人が参加しました。今年、ボランティア活動についての基礎学習と、5R活動ボランティアグループの「5Rフレアーズ」の皆さんの協力での「パーパーフラワーサイジュ作りの体験学習を実施しました。また、この講座中の手話通訳は手話サークル「ジュワッチ」の皆さんにも協力してもらいました。

この読後色新聞紙を再利用した「小さな花」には、温暖化防止や地球温暖化防止を推進する活動

福岡県共同募金会宗像市支会では、12月から(一部11月より実施)「歳末たすけあい運動」に取り組んでいます。

この運動は、「新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるように」との目的で、民生委員・児童委員の協力で実施しています。

みんなで支えあう あたたかい地域づくり 歳末たすけ合い募金が はじまりました

昨年いただきました募金は、低所得世帯をはじめ福祉会や福祉団体、子育てサークル、子育てサロンなどにも配分し、有効に活用されました。

年末の何かと出費の多い時期ですが、今年もみなさんの協力をお願いします。

宗像青年会議所と 災害時相互協力協定 を締結

9月25日、古賀市のサンコスモ古賀において、宗像市・福津市・古賀市の各社会福祉協議会が災害時相互協力協定を締結しました。

あわせて宗像市・福津市・古賀市の各社会福祉協議会と宗像青年会議所(横山誠理事長)が、個別に同協定を締結しました。

これにより宗像市・福津市・古賀市内で自然災害などが発生した場合の災害救援ボランティア活動の支援体制が強化されました。

宗像青年会議所、宗像市・古賀市・福津市社会福祉協議会 災害時相互協力協定締結調印式



調印式で握手する各社会福祉協議会長と宗像青年会議所理事長

イオンの 黄色いレシートに託される 心づかいに **感謝**

イオン幸せの黄色い レシートキャンペーン贈呈式

「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」は、毎月11日に、お客さんが受け取った黄色いレシートを、地域のボランティア団体名などが書かれたボックスへ投函します。そのレシートの合計金額1%をそれぞれの団体に品物として寄贈する仕組みです。

10月10日にイオンモール福津店で贈呈式があり、宗像市社会福祉協議会ほか13団体に寄贈されました。普段の買い物で地域貢献につながるという仕組みと皆さんの心遣いに感謝します。

ほんのひと時、 介護の手を休めて リフレッシュしませんか?

~在宅介護者1日リフレッシュセミナーの案内~



市内在住で、在宅介護をしている人を対象に「在宅介護者1日リフレッシュセミナー」を開催します。

このセミナーは、在宅介護者の「こころ」と「からだ」のリフレッシュを目的として実施します。

今回は、三宜楼に出かける予定です。同じ立場の仲間と食事をしたり、おしゃべりをしたり、楽しいひと時を過ごしませんか?ぜひ参加してください。

- 主 催/市、市社会福祉協議会
- 日 程/12月11日(木)
- 対 象/市内在住で、在宅介護をしている人
- 行 先/三宜楼(北九州市門司区)
- 参加費/1人1,000円
- 定 員/30人
- * 応募者多数の場合、抽選



■申込方法/12月8日(月)までに市社会福祉協議会 ☎(37)1300へ

下田弘紀さんから絵画をご寄付 ありがとうございました

下田弘紀さん(右)と
本会の吉田洋之事務局長(左)



9月11日、画家の下田弘紀さん(田島)から自作の絵画5点をご寄付いただきました。

いただいた絵画数は、すでに本会の各部署に展示し、定期的に入れ替える予定です。下田弘紀さん、ありがとうございます。

寄付 ありがとうございます

- 【香典返し】(敬称略)
- ・(故)岩佐 武(須恵)
 - ・(故)西嶋 忠男(朝野)
 - ・(故)池浦ツタエ(田野)
 - ・(故)西田 芳一(野坂)
 - ・(故)花田ツル子(上八)
 - ・(故)力丸 利宗(田島)
 - ・(故)南 政司(三郎丸)
 - ・(故)井上 花子(深田)
 - ・(故)安部カズエ(大島)
 - ・(故)阿蘇スミエ(吉留)
 - ・(故)落石光士(村山田)
 - ・(故)権田 ハル(鐘崎)
 - ・(故)林 富士枝(須恵)
 - ・(故)小宮キミエ(日の里)
 - ・(故)赤星 秀明(須恵)
 - ・(故)伊藤 巖(稲元)
 - ・(故)石田モモエ(王丸)
- 【一般寄付】(敬称略)
- ・むなかたふれあい市
 - ・茂田 ツヤコ(大島)
- (平成26年10月31日受付分まで)
- 市社会福祉協議会では、随時寄付を受け付けています。地域福祉の推進のために、ご協力をよろしくお願いいたします。

社協だよりは、偶数月の1日号です (年間6回)

社会福祉法人 宗像市社会福祉協議会

宗像市久原180番地 メイトム宗像内 ☎(37)1300
 大島支所 宗像市大島1809番地32 ふれ愛センター内 ☎(72)2294
 ホームページアドレス http://syakyo.munakata.com/
 メールアドレス info@syakyo.munakata.com